

# 生態園マップ～2025秋編～

## <季節のできごと>

- しゃじりん いくせいりん しゅるい じゅもく いろいろ お  
・社寺林や育成林にはたくさんの種類の樹木があり、色々などぐりが落ちています。
- せみしぐれ おししぐれ がっしょう はじ  
・蟬時雨から虫時雨へ。キリギリスやコオロギ、マツムシなどの合唱が始まっています。
- はら みちぞ じゅもく すこ はや くさもみじ たの  
・原っぱや道沿いは樹木より少し早く、草紅葉が楽しめます。



## トノサマバッタ



にほん  
トノサマバッタは日本に  
なか さいだいきゅう  
いるバッタの中でも最大級  
しゅるい たいちょう  
の種類で、体長は4～6  
おお  
センチあります。その大き  
さとうとう すがた とのさま  
さと堂々とした姿が殿様  
に似ていることから、トノ  
サマバッタと名付けられま  
した。ジャンプ力がとて  
つよ いじょう と  
も強く、1メートル以上跳  
ぶこともでき、羽を使うと  
やく と  
約50メートルも飛ぶこと  
ができます。秋の生態園で  
さが せいたいえん  
探してみませんか。



CESSチャンネル (Youtube)

生態園についても配信中



## 秋の生態園

生態園の秋は、実りの秋でもあります。植物の果実は生き物たちのご馳走にもなります。果樹園のカラタチは、夏にできた果実が黄色に熟します。社寺林や雑木林、育成林には、ドングリのなるシラカシやコナラの木があります。生態園を散策すると、色々な大きさや形のドングリをみつけられます。

<ドングリとは> ブナ科の樹木になる果実の総称です。実の一部または全体を殻斗と呼ばれる、お椀のようなものに覆われているのが特徴です。

一番外側の固い皮は果皮で、渋皮のなかに種子があります。ドングリは種そのものではなく、果肉のない果実なのです。春に開花受粉し、その年の秋に実をつける1年成と翌年秋に実をつける年成などがあります。

## シラカシ



冬の季節風を防いだり  
防火のために、昔から神社  
や屋敷のまわりに植えられ  
てきました。木材が白っぽい  
のでシラカシですが、実は、  
比較的颜色が濃く、タンニンを  
多く含んでいて渋いです。

## コナラ



幹は薪にしたり、シイタケの  
ホダ木に、落ち葉は水田に鋤  
き込んで、肥料に利用されま  
す。その実は、シラカシのドン  
グリとよく似ていますが、殻斗  
はうろこ模様(鱗片:りんぺ  
ん)です。うろこ模様は他にマ  
テバシイがあります。



#昆虫図鑑、#野鳥図鑑#花と  
植物図鑑etc.. CESS研究員  
等が撮影した美しい写真を  
ご覧ください。



5月頃



10月頃

カラタチ。中国原産で、高さ3mほどになる落葉  
低木。4~5月、葉が展開する前に香りのある白い花を  
咲かせます。花びらと花びらの間が広くあいている、  
可愛い花です。枝には、太くて鋭い刺が付いてい  
ます。夏には緑色の果実ができ、10月頃には黄色に  
熟します。直径3~5cmの球形で、果肉は香りがよい  
のですが、苦くて種子が多く、食用には不向きです。葉  
はアゲハチョウの食草になります。

ガマ トンボ池の一角にガマが群生しています。フラ  
ンクフルトのような部分は“ガマの穂”と呼ばれていま  
す。秋に熟すとはじけて、白い綿毛を持つ種子が風に  
のって飛散、水面に落ちると発芽します。



『因幡の白兔』の神話にもでてくるガマの穂。ガマの  
花粉を乾燥させたものは「穂黄」と呼ばれ、生薬として  
止血や利尿に使われています。